

(様式5)

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 26日

事業所名 盛岡ひまわり学園

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	17		必要に応じて机や椅子を廊下に出すなど環境を整備しながら使用しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	13	4	手厚い支援が必要な給食場面では、職員3名と給食介助員1名、更に職員1名の5名を配置しています。	午前中は児童3名に対し職員1名の配置になっています。職員の質の向上を目指していきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	4	絵カード等を使用し視覚的な支援を行ったり、構造化を図りながらわかりやすい環境を心掛けています。	完全なるバリアフリーではありませんが、段差部分に一部スロープが設けられるなど、使用しやすい作りになっています。エレベーターも設置されています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	5	建物自体は古いですが、毎日の清掃、消毒を徹底して行っており、清潔に過ごせるよう配慮しています。	今後も清掃、消毒を徹底します。また、毎月の安全点検で修繕等確認された箇所に関しては早急に対応し、安全かつ心地よく過ごせるようにします。
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	16	1	毎月のクラス長会議、業務推進検討会で話題となった内容をクラスに持ち帰って共有しています。	各クラスで共有はした内容をもとに、今後は一人ひとりの目標設定を定め、振り返りを行っていきたくと思います。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	17		職員間で情報共有をしています。	職員間で話し合いをし、改善できそうなところから取り組んでいきたいと思っています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	16	1		毎年ホームページにて公表しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16	1		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	17		年間計画を立てそれに沿って進めています。	研修内容を背刺しながら、職員一人ひとりが必要な研修を受けられるよう環境を整えていきます。今後は視察研修も含めた外部研修を多く取り入れ、質の向上に努めていきます。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	16	1	多職種が参加する支援会議の中で、それぞれの意見も参考にしながら計画を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	14	3		標準化されたアセスメントツールに関しては、現在見直し中です。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	2	アセスメントを通して、また、保護者と一緒に話し合いながら、支援内容を設定しています。	相談支援専門員とも情報を共有し、ニーズの把握に努めていきます。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	16	1	クラス全員で話し合って組指導演を立 て、活動内容も決めています。	毎月、活動内容についての評価、反省を行 い次につなげています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	15	2	楽しんで活動に参加することができるよ うアレンジを入れるなどしながら、工夫 して行っていると思います。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している か	16	1	就学を迎える子どもに関しては、個別活 動の時間を設けて取り組んでいます。	個別活動のねらいとを職員間で共有し、継 続的な支援につなげていく必要があります。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認して いるか	17		子どもの特性によっては常時見守りや配 慮が必要な場合があるので、都度、話し 合いながら担当を決めて取り組んでいま す。	進め方や職員の動きに関しては、いろい ろな事を想定した上で細やかな打ち合わせ を行っていききたいと思います。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を 共有しているか	16	1		まとまった時間が取りにくい状況ではありま すが、時間を見つけて共有するようにしてい ます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげているか	16	1	日誌、ケース等で記録を残しています。	必要に応じて検証を行い、改善しています。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画 の見直しの必要性を判断しているか	16	1		決められた期間内でモニタリングを行って います。
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそ の子どもに精通した最もふさわしい者が参 画しているか	16	1	クラスの担当職員と必要に応じて自発管 が参加し、情報を共有しています。	情報共有した内容に関しては、さらに職員間 で共有しています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係 機関と連携した支援を行っているか	16		必要に応じて連携を取っています。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がい のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関 係機関と連携した支援を行っているか				
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がい のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整 えているか				
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚 園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内 容等の情報共有と相互理解を図っているか	17		都度情報共有、相互理解は図っていま す。更に、卒園児の就園先の視察を行っ ています。	今年度は卒園児視察の時期が遅くなってし まったため、来年度は時機を逃さず計画的 に進めていきたいと思っています。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学 部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解 を図っているか	14	3	卒園前に支援学校等と支援内容や状況等 の情報共有を行っています。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業 所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携 し、助言や研修を受けているか	11	6	子どもの様子について情報共有をするた めに連携を取ることはあります。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会があるか	17		今年度は保育園との交流会と地域の子ど も会との交流会(小学生)を年1回実施 しています。	今後も計画的に行っていきたいと思います。
29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・ 子育て会議等へ積極的に参加しているか	13	4	自立支援協議会へ参加し、その内容を回 覧にて共有しています。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	30	17		連絡帳や電話、個別面談等を通してこまめにやり取りをし、共通理解を図っています。	
	31	13	3		ふれあいプログラムに関しては親子通園事業の方で行っております。学園の保護者に関しての支援も今後検討していきたいと思っております。
保護者への説明責任等	32	15		入園時に説明を行っております。わからなかった点についてはいつでも聞いていただくようにしています。	
	33	16			
	34	15		主に面談時に保護者の思いを伺うことが多く、出来るだけ丁寧に耳を傾け、必要に応じて助言を行っております。また、連絡帳や電話でも同様に対応しております。	
	35	15		父母の会の活動がスムーズに行えるよう協力しています。保護者会等を通じて交流ができるように支援しています。	保護者会以外での保護者同士の交流の場を設けていき、思いを共有したり、お互いに相談しあえる環境を作っていきたいと思っております。
	36	16		クラス職員や自発管と相談しながら、迅速に対応できるように努めています。	
	37	16		毎月の学園だよりで行事や様子についてお知らせしています。年3回組だよりを発行しています。	
	38	16		写真等の掲載に関しては、文書にて保護者から確認をとっています。また、療育場面等の見学者には個人情報についての誓約書を交わしています。	
	39	15			
	40	14	1	計画はしていましたが、感染症を考慮し実施することができませんでした。行事によっては、保護者や家族、来賓をご招待して実施しています。	今後は、実施に向け開催方法を検討していきたいと考えています。
	非常時等の対応	41	14	2	
42		16			
43		16		入園児に書面にて確認を行っております。服薬に関しては、保護者から服薬依頼書を提出していただきそれに基づいて対応しています。	一人ひとりに応じたてんかんマニュアルを作成していますが、処遇職員全員が適切に対応できるよう定期的な確認が必要だと感じています。
44		15	1	医師の指示書に基づいて対応しています。また、メニュー内容によっても必要に応じて保護者に確認するようにしています。	
45		16			その都度職員で共有し対策を講じていますが、今後は、今まで以上に職員の質の向上に力を入れていく必要があると考えています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	16		虐待防止研修に関しては、職種を問わず全職員が受講しています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	15	1	支援計画に記載し、一人ひとりに説明をしたうえで了解を得ています。	